

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：腸閉塞に対する緊急手術症例における中心静脈血と末梢動脈血の二酸化炭素分圧較差の検討

研究期間：

西暦 2020 年 6 月～西暦 2022 年 3 月

対象材料：

病理材料（対象臓器名： ）

生検材料（対象臓器名 ）

血液材料

遊離細胞

■その他（年齢、性別、血液検査データ、術中所見、投薬薬剤の種類、経過表）

上記材料の採取期間： 西暦 2020 年 6 月～ 西暦 2021 年 12 月

意義：腸閉塞の周術期に、中心静脈血と末梢動脈血の二酸化炭素分圧較差という、ベッドサイドで可能な採血検査での結果項目が、腸管血流や全身状態を把握する鋭敏な指標の一つとなる可能性が期待されます。

目的：腸閉塞に対する緊急手術症例を後ろ向きに検討し、中心静脈血と末梢動脈血の二酸化炭素分圧較差が、腸管血流や全身状態と関連があるか解析、検討させていただきます。迅速な診断と適切な治療選択につながり、予後の向上につながることを目的とします。

方法：2020年6月から2021年12月の期間に、当院で腸閉塞に対し緊急手術が行われた患者さんを対象とします。患者さんの臨床データ（年齢、性別、術前・術後の血液検査所見、術中所見、治療経過、転機）をカルテより収集させていただきます。加えて、血液検査項目のうち、中心静脈カテーテル、末梢動脈カテーテルから採取させていただいた血液検体の、血液ガス分析結果から、二酸化炭素分圧較差を計算し、解析させていただきます。既存情報のみを用い、新たに研究のために患者さんから検体を採取、検査を行うことはありません。

個人情報の取り扱い：患者さんの臨床情報はID等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化により管理され、プライバシーが保護されます。またこれまでに手術を受けた患者さん（または親族の方）で、ご自分の臨床情報を研究に使わないで欲しいというご希望があれば下記連絡先までご連絡いただけますようお願いいたします。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 麻酔科 医長 福田 稔

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838